大項目	書くこと
小項目	漢字の書き
タイトル (教材名)	漢字間違い探し
目的 身につけてほしい力	間違いの箇所気付、正しい漢字を書けるようにする。
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	
教材の使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・間違い漢字の箇所に指導者が赤丸で囲む。 *慣れてくると、本人が間違い探しをするとよい。 ・正しい漢字の見本を見て、どこが間違えているかを確認する。 ・間違い箇所のみ書く練習をする。 ・間違いに注意しながら、正しい字を書く。
その他	線が足りなかったり、多かったり、一部が抜けていたり漢字を正しく書けない理由として、不注意や衝動性が高い場合、または記憶や形の認識力への課題が考えられる。間違いに気づき、直せるようになるには、間違いの箇所を明確にし、その箇所の形が正確に書けるようになってから、字全体を書き直しさせると効果的である。